

令和2年度（2020年度）行政評価シート【個表】

令和 2 年 8 月 14 日

評価対象事業		評価者	青少年課長	瀬谷 公重	
こども-30	実施事業	育成事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	青少年課
			<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	青少年育成	施策の方針	青少年の育成・支援	

1 事業の目的

対象	青少年等
意図	地域社会における青少年等の健全育成のため。青少年の健全育成の指針となる基本理念・基本目標・取組方針の推進を図るため。青少年の非行・問題行動の早期発見とその指導を行うため。
効果	地域の青少年指導者として健全育成に関与するとともに、子ども達が様々な体験を通し心身ともに健やかに成長することを図る。青少年が心身ともに健やかに成長し、個性豊かな人間形成を図り、自立できるよう、家庭・学校・地域を基盤とする良好な環境づくりを進める。青少年の非行・問題行動への取り組みを図る。

2 令和元年度(2019年度)に実施した事業の概要

<p>青少年指導員の資質向上のため、スキルアップ研修、救命講習を行った。小学生を対象としたキャンプなどの行事を実施し、協力・協調することを学んだ。</p> <p>当事者による実行委員による成人のつどいを実施した。</p> <p>関係機関等と調整し、子ども・若者育成プランの推進を図った。</p>

3 事業費等基礎データ

データ区分	30年度(2018年度)決算		01年度(2019年度)決算		02年度(2020年度)当初予算		備考
	人口等のデータ	人口	176,308人	176,436人	人口	176,608人	
	世帯数	81,763世帯	82,444世帯	世帯数	83,058世帯		
	事業の対象者数	21,120人	21,161人	事業の対象者数	21,305人		
運営資源状況	決算値(千円)	5,142	5,529	当初予算(千円)	6,465		
	国県支出金	300	300	国県支出金	300		
	地方債			地方債			
	その他			その他			
	一般財源	4,842	5,229	一般財源	6,165		
	人員配置数	1.7	1.7	人員配置数	1.7		
事業費運営	人件費(千円)	13,953	14,697	人件費(千円)	14,030		
	総事業費(千円)	19,095	20,226	総事業費(千円)	20,495		
	市民1人当りの経費(円)	108	115	市民1人当りの経費(円)	116		
	対象者1人当りの経費(円)	904	956	対象者1人当りの経費(円)	961		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有効性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	○-2. 適正な受益者負担を導入している
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	○-2. 既に市民等と協働して適切に事業を実施している
	協働実施済の場合のパートナー	青少年指導員連絡協議会
事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す ⇒ <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する ⇒	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 見直しの内容
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 子どもキャンプ、研修会の他、地域での活動があり、青少年の健全育成に寄与している。成人のつどい対象者による実行委員会を設置し、意見を取り入れ、当日の受付、進行など役割分担をし、成人のつどいを継続して開催する。
総評(評価に対する考え方、根拠等)	青少年指導員が中心となって「子どもキャンプ」など行事を実施し、異学年交流や多世代交流を通して協力・協調することを図った。	

令和元年度(2019年度)事業実施にあつた課題(前年度未解決の事項を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年指導員の確保 ・青少年の居場所づくりと社会参画 ・多岐複雑化しているひきこもりの相談窓口とバックアップ体制の構築 	
課題解決のために行った令和元年度(2019年度)の取組	青少年指導員の活動内容や役割を広く周知するために、青少年指導員だよりを年2回作成し、自治町内会等に配布した。令和元年度の活動の記録を作成した。放課後かまくらっ子において、中高校生、大学生によるボランティア参加があり、多年齢との交流を図った。福祉相談窓口を設置し、関連課と調整し、ひきこもり関連は福祉部へ移行した。	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	高齢化や就労等により欠員が生じている青少年指導員の確保 放課後かまくらっ子における更なる青少年の居場所づくりと社会参画の推進	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	青少年指導員の人数及び定数								
団体名	鎌倉市	横須賀市	三浦市	逗子市	葉山町				
他市実績	62	150	51	19	17				
	75	160	55	20	17				

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	近隣市町では概ね定数に近い人数で委嘱されている
----------------------	-------------------------

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	青少年指導員の人数					単位	人	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)			
青少年を対象とした取り組みの指標となるため	目標値	75	75	75	75	75	75			
	実績値	65	63	56	58	62	62			
	達成率	86.7%	84.0%	74.7%	77.3%	82.7%	82.7%			

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	青少年指導員の任期は2年であり、今年度末で改選となった。近年は定年度も就労する方が多く、新規の青少年指導員の推薦が困難となっている。引き続き自治町内会長へ推薦依頼を行う。
-----------------------	---